

図書館への声

利用者の皆さんから希望のあった図書の購入リストです

平成 17 年 4 月～18 年 1 月受入分

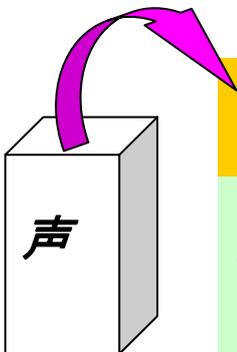
| No. | 分野 | 書名 | 出版社 | 出版年 |
|-----|--------|--|---|---------|
| 1 | 哲学 | 「私」の存在の比類なさ | 勁草書房 | 1998 |
| 2 | 西洋哲学 | ルサンチマンの哲学 | 河出書房新社 | 1997 |
| 3 | 心理学 | 親密さの心理(現代のエスプリ 353号) | 至文堂 | 1996 |
| 4 | 心理学 | 表現アートセラピー：創造性にかかわるプロセス | 誠信書房 | 2000 |
| 5 | 日本史 | 竹島(鬱陵島)をめぐる日朝関係史 | 多賀出版 | 2000 |
| 6 | 西洋史 | 寛容の文化：ムスリム、ユダヤ人、キリスト教徒の中世スペイン | 名古屋大学出版会 | 2005 |
| 7 | 北アメリカ史 | 概説アメリカ文化史 | ミネルヴァ書房 | 2002 |
| 8 | 法律 | 「生きる」という権利：麻原彰晃主任弁護人の手記 | 講談社 | 2005 |
| 9 | 法律 | プリメル民法 1 民法入門・総則 | 法律文化社 | 2005 |
| 10 | 法律 | 現代国際法講義 第3版 | 有斐閣 | 2003 |
| 11 | 経済 | 時代を超える生存の原則 (ビジョナリーカンパニー) | 日経 BP 出版センター | 1995 |
| 12 | 経済 | 飛躍の法則 (ビジョナリーカンパニー；2) | 日経 BP 出版センター | 2001 |
| 13 | 経済 | マンキューマクロ経済学；1 入門篇, 2 応用篇 | 東洋経済新報社 | 2003-04 |
| 14 | 経済 | コーポレートガバナンス・マニュアル：21世紀日本企業の条件 | 中央経済社 | 2005 |
| 15 | 経済 | 産業組織政策 | 東洋経済新報社 | 2001 |
| 16 | 経済 | 経営の再生：戦略の時代・組織の時代 | 有斐閣 | 2003 |
| 17 | 経済 | M&A 攻防の最前線：敵対的買収防衛指針 | 金融財政事情研究会 | 2005 |
| 18 | 経済 | 現代の公共事業：国際経験と日本 | 日本経済評論社 | 2002 |
| 19 | 経済 | 検証成果主義 | 白桃書房 | 2004 |
| 20 | 経済 | コーポレートガバナンスの研究 | 信山社出版 | 2004 |
| 21 | 社会 | これだけは知っておきたいパート・派遣・契約社員の労働法便利事 | こう書房 | 2002 |
| 22 | 社会 | フリーターなぜ?どうする?:フリーター200万人時代がやってきた | 学研 | 2001 |
| 23 | 社会 | 13歳のハローワーク | 幻冬舎 | 2003 |
| 24 | 社会 | 福祉オンブズマン：新しい時代の権利擁護 | 中央法規出版 | 2000 |
| 25 | 社会 | 働く過剰：大人のための若者読本 | NTT出版 | 2005 |
| 26 | 社会 | 障害者差別の社会学：ジェンダー・家族・国家 | 岩波書店 | 1999 |
| 27 | 社会 | 祝祭と暴力：スティールパンとカーニバルの文化政治 | 二宮書店 | 2005 |
| 28 | 教育 | GRE, practicing to take the general test. 10th ed. | Educational Testing Service for Graduate Record Examination Board | 2002 |
| 29 | 教育 | 英語のディベート授業・30の技：生徒が熱狂・教室が騒然 | 明治図書出版 | 1997 |
| 30 | 教育 | 自ら学ぶ子が育つ英語科自学システム | 明治図書出版 | 1994 |
| 31 | 教育 | だから英語は教育なんだ：心を育てる英語授業のアプローチ | 研究社 | 2002 |
| 32 | 自然科学 | 科学は豹変する | 培風館 | 2005 |
| 33 | 化学 | 実用高分子化学 | 丸善 | 2005 |
| 34 | 化学 | バーロー物理化学問題の解き方. 第6版 | 東京化学同人 | 1999 |
| 35 | 地球科学 | NHKスペシャル 地球大進化(DVD):46億年・人類への旅；第1～6集 | NHKソフトウェア | 2004 |
| 36 | 生物化学 | 蔵出し生物実験(遺伝 別冊 生物の科学 No.18) | 裳華房 | 2005 |
| 37 | 生物化学 | 細胞からみた生物学. 改訂版 | 裳華房 | 2002 |
| 38 | 医学 | 食の安全とリスクアセスメント | 中央法規出版 | 2004 |
| 39 | 技術, 工学 | 理系思考：エンジニアだからできること | ランダムハウス講談社 | 2005 |
| 40 | 建設工学 | ゼロエミッション型産業をめざして：産業における廃棄物再資源 | シーエムシー | 2001 |
| 41 | 建設工学 | 環境問題と経営学 | 中央経済社 | 2003 |
| 42 | 製造工業 | 近代酒造業の地域的展開 | 吉川弘文館 | 2003 |

| | | | | |
|----|------|---|-------------------|------|
| 43 | 通信事業 | 知られざる通信戦争の真実：NTT, ソフトバンクの暗闘 | 日経 BP 社 | 2003 |
| 44 | 写真 | 誰でもわかる「印刷のできるまで」：デジタルワークフロー版 | 富士フイルムグラフィックシステムズ | 2004 |
| 45 | 音楽 | ニグロ・スピリチュアル：黒人音楽のみなもと | みすず書房 | 2000 |
| 46 | 音楽 | シューベルト：カラー版作曲家の生涯 | 新潮社 | 1993 |
| 47 | 言語 | Saying, seeing, and acting | Psychology Press | 2004 |
| 48 | 英語 | Google (グーグル) に聞け! 英語の疑問を瞬時に解決 | 丸善 | 2004 |
| 49 | 英語 | Longman preparation course for the TOEFL test : next general | Pearson Education | 2005 |
| 50 | 英語 | Lingua TOEFL CBT insider : the super guide | Lingua Forum | 2004 |
| 51 | 英語 | Merriam-Webster's collegiate dictionary. 11th ed. | Merriam-Webster | 2003 |
| 52 | 英語 | The American heritage dictionary of the English language. 4th ed. | Houghton Mifflin | 2000 |

これからも利用者の皆様のご希望に添えるよう、努力して参ります

利用者の皆様から寄せられた声です

(図書館ご意見箱・学長直言箱)



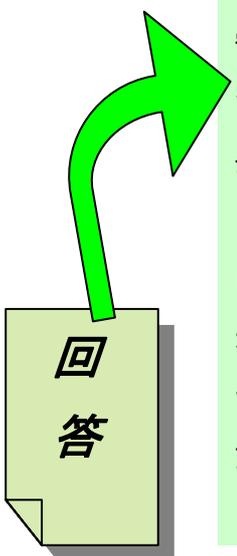
ゴミ箱を増やしてほしい

(学部学生 農学生命学部 1年 H17. 4. 22)

弘前市では平成12年4月から容器包装リサイクル法によるゴミの分別収集がはじまり、それに伴い分別も3種類から12種類に増えました。

現在、館内には正面玄関に分別ゴミ回収ボックス1セットと生協コピー機付近及び2, 3階男女トイレ内に各々1個燃えるゴミ回収ボックスを設置していますが、分別を守らない利用者が多く困っております。また、図書館内では飲食を禁止し注意も行ってありますが、ルールを守らない利用者もみられ、館内のゴミ回収ボックスの全面撤去も考慮した時期もありました。

については、今回いただいたご要望に対しては館内に燃えるゴミ回収ボックスが少ないことも考慮して試験的に2階サテライト端末専用プリンター付近に燃えるゴミ専用ボックスを整備します。ただし、燃えるゴミ以外のゴミが多く見られる場合は撤去いたしますのでご了承願います。燃えるゴミ以外のゴミについてはいままでどおり正面玄関を入れて左側の分別ゴミ回収ボックスをご利用くださるようお願いいたします。



館内コピー機への要望

新書庫のコピー機が新札、新500円玉に対応できないのは非常に不便です。
ご配慮して下さるとありがたいです。 (学部学生 教育学部 3年 H17.5.11)

図書館内のコインコピー機は弘前大学生協で設置しています。図書館としては生協に以前よりお札の使用も含め要望を出していましたが、交換費用が高額となるため実現できませんでした。今回、新紙幣の発行もありましたので、再度要望しました。生協からは生協内のコインコピー機も含めた対応を検討しており、できるだけ早い時期に新札、新500円玉に対応した機器への更新を行う方向で準備を進める旨の回答をいただきましたので、いま暫くお待ちください。

6月より図書館内コインコピー機を新札・新500円玉対応の機器に更新しましたのでご利用ください

資料購入についての要望

①新聞コーナーに日刊工業新聞をおいてほしい。

(学部学生 理工学部 1年 H17.4.23)

②産経新聞を置いてほしい。読売・朝日・毎日・日経と産経以外の主要全国総合誌は置いてあるのにどうして産経だけ置いていないのか。今年から新たに地方紙をいくつか新規購読しているが、それよりも出身地に関係せずに読める全国紙の方を優先すべきだと思う。あらゆる新聞を読み比べて各新聞社の主張の違いや主張する理由を取り込み、その上で自分がどう考えるか養う力をつけさせる事は全学生の利益になると考える。

(学部学生 人文学部 2年 H17.6.28)

前回の投書でも、日刊工業新聞の購入について要望がありましたが、図書館購入雑誌・新聞については附属図書館図書選定委員会で購入資料の見直しを行っております。今回いただいた、ご意見について附属図書館図書選定委員会に利用者からの要望として提出しました。

両紙とも購入が認められました。8月から新聞コーナーに配架されましたのでご利用ください

図書館の開館時間についての要望

冬になると交通機関が乱れるため、時間に余裕をもって登校しようと考えています。なので、授業の始まる前の時間に図書館を利用したいのですが、現在、月～金は朝9:00開館なので、1コマ目の前に利用することが出来ません。月～金の開館時間を早めて、8:00～にしていただけませんか。検討、よろしくお願いいたします。(学長直言箱から H17. 11. 25)

余裕を持って登校するのは、大事なことで、しかも空いた時間を利用したいというのは、最もなことと思います。しかし、この要望を可能とするには、

1. 担当者の早朝出勤・内部の清掃などの他に、
2. 暖房と、
3. 除雪、

の問題が解決されなければなりません。暖房は早めに設定する必要があり、また除雪は健常者だけのためではなく3つの道を確認する必要があります。図書館は、実際には多くの準備を整えてから、開館しなければならず、考えるほどには実行は容易ではありません。学部の教室への入室を早める場合のように簡単には出来ないのが実情です。時間を早めるためには、いずれも予算的な措置が必要となり、現在の年度始めに設定された予算の枠の中では、処理することができないことになります。この問題は、来年度希望者の数も考慮に入れて検討課題といたします。

書庫入庫についての要望

図書館の旧書架には、教授方、大学院生、学部学生3、4年生のみ入庫できることになっています。どうして学部1、2年生は入ることができないのでしょうか。特に私の要望としては、自由に紀要を見たいということで要望願を書いています。

確かに、3、4年生は卒業論文の研究のため今までの紀要等を見て研究材料にする必要があるので許可しているのだと思います。しかし、1、2年といえども、卒業論文の準備のために今から準備したいという人もいます。自ら学びたいと思う学生達と、許可された方々との間に差をつけて良いのでし

ようか。両者共々、学ぼうとして紀要を手にするには変わりはないはずで
す。そのため、学年による区別をなくし開かれた図書館にした方がより学生に
身近なものとなるのではないかと考えます。大学にある図書館は、いったい誰
のためにあるのでしょうか。教授の方々はもちろんのこと、なんといても学
生のためにあるはずで。その学生に平等の権利が与えられないのはおかしい
のではないかと考えます。
(学部学生 教育学部 1年 H17.12.8)

現在、書庫入庫については、学部学生の場合は卒業論文研究のため3、4年生に限り入
庫を認めています。全学年の入庫を認めた場合、書庫内資料の配架混乱が多く生じま
す。十進分類法で配架されている図書や書名順で並んでいる雑誌の誤配架が生じると
膨大な蔵書の中からその資料を探し出すために多くの時間が必要となります。また、
存在するが資料が見つからないといった事態も発生し他の利用者に迷惑が及びます。
混乱した資料の整理に臨時休館日数の増加が想定されます。

書庫内資料は新入生ガイダンスでも説明していますが、蔵書検索(OPAC)や目録カ
ードで探し図書請求用紙に記入しメインカウンターに請求すると職員が出納対応して
いますので遠慮なくお申し込みください。

ただし、1、2年でも卒業論文のために今から準備にとりかかりたいという積極的な
今回のご意見に対し、特定の調査・研究を進めている学生に担任又は指導教官の確認
を得ての許可制による入庫の試行を検討したいと思います。事前にホームページ及び
館内掲示で案内します。

2月から入庫の試行を実施していますのでご利用ください

**ご意見箱に図書館利用者希望図書申込書を投函される方が多くみられます。それ
らの中には連絡先等の記述がされていない場合もあり、対応に苦慮しています。
申込書は必ずメインカウンターに提出して下さるようお願いいたします**